

放射線治療ってどんな治療？

放射線治療は、手術、抗がん剤治療と並ぶがん治療の三本柱の一つです。

放射線治療の種類

体の外から放射線を当てる「外部照射」と、体の内側から、がんやその周辺に放射線を当てる「内部照射」に分けられます。外部照射と内部照射を組み合わせることもあります。

放射線治療の例

外部照射：

- ・ X線・粒子線



内部照射：

- ・ 子宮頸がんに対する腔内照射
- ・ 前立腺がんに対する密封小線源治療
- ・ 神経内分泌腫瘍に対するPRRT（ペプチド受容体核医学内用療法） 等

※当院放射線治療科で上記全ての治療をおこなっているわけではありません。

放射線治療の特徴

- ▶ 機能温存
臓器の持つ機能を温存する
（頭頸部がん、食道がん等）
- ▶ 形態温存
外見上の形態を温存する
（乳がん、頭頸部がん等）



現代社会では

- 超高齢社会における医療の問題化
- 放射線治療技術の高度化
- 新しい薬物療法と放射線治療との相乗効果
- 切らずに治す放射線治療への期待



このような背景から…

近年放射線治療を受ける患者数は急増！

治療の目的や方法、予想される副作用などはさまざまです。治療開始前に医師や看護師とよく相談しておきましょう。